



議会だより

No.224

2024.1.31



市議会ホームページ

● 令和5年12月定例会 ●

編集発行：加茂市議会 〒959-1392 新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

TEL：0256-52-0080（代表） FAX：0256-53-4684

HP：https://www.city.kamo.niigata.jp/ E-mail：gikaijimu@city.kamo.niigata.jp



七谷中学校3年生が傍聴（12月7日）

加茂市議会による3月議会報告会（座談会）

次の通り開催を予定しています！

日時 令和6年4月17日（水）19：00～

場所 加茂文化会館 小ホール

主催 加茂市議会

申込先 加茂市議会事務局 ☎52-0080（内線512）

3月定例会は3月7日（木）～3月21日（木）を予定しています。

加茂市議会の  YouTube
チャンネルを開設しました

加茂市議会からのご案内や
一般質問等、議会の活動を
皆さまにお届けいたします。



YouTube

加茂市議会

🔍 検索

誌面や加茂市議会へのご意見・ご要望がありましたら 加茂市議会事務局 ☎52-0080（内線512）まで

12月定例会 議案審議

開会 令和5年12月7日
閉会 令和5年12月18日

12月定例会の議案等は

市長提出議案… 25件
議員提出議案… 0件
陳情… 2件

今号は12月定例会の議案から3つをピックアップしました。全ての議案等の内容と結果は、加茂市ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

議員提出議案とは？



議員が「議案」を提出するときは原則として2人以上の賛成者と連署して議長に提出します。主なものに「条例」や「意見書」、「決議」などがあります。
(加茂市議会会議規則 第14条)

PICK UP 第117号議案

加茂市老人福祉施設条例の一部改正について

「かも川荘」及び「ゆきつばき荘」の入浴施設は老朽化と利用者減少を理由に3月末をもって廃止することになりました。

反対討論

市の財政を理由に廃止を唱えているが、維持費のうち水道代は加茂市の収入になるのだから、財政に大きな影響はあたえない。

両施設から浴場を廃止すると、老人福祉施設A型と言う現在の老人福祉法を守ることができない。老人福祉施設A型の使用料は無料、又は低額と規定されている。コミュニティセンターと比較するのはおかしい。

11月20日に説明があり、24日には議案として提出されている。市民に対しては、あとで丁寧に説明するとあったが、市民参加の市政というのであれば、先に市民に説明すべきではないか。

賛成討論

公共施設再編計画を立てているところで今後、ランニングコストが掛かる公共施設は見切りをつけるべき。加茂市は温浴施設が6か所ある。他市町村は2か所程度である。加茂市も他市町村並みにすべきである。

老人福祉法による老人福祉センターの設置及び運営についての厚労省の通達によれば、構造上、施設の一部に支障がある場合は、他の社会福祉施設等と設備の一部を共用するとある。



かも川荘 (昭和40年開館)



ゆきつばき荘 (昭和55年開館)

PICK UP

第106号議案

人事院勧告に伴う人件費補正等 について

令和5年の人事院勧告により、国の指定職の期末手当と勤勉手当がそれぞれ0・05月分引き上げられたことに伴い、議員及び特別職の期末手当を0・1月分引き上げるため条例の改正を行うものです。

反対討論

人事院勧告を踏まえた対応ではあるが、市民の期待に込める加茂市議会となつているか疑問。財政ひっ迫により市民に我慢をお願いしている状況において、議員報酬を上げることができらうか。

議員のなり手不足と報酬がリンクして語られるが、加茂市よりも報酬の高い議会においても無投票が増えており、必ずしも解消には至らない。

賛成討論

人事院勧告の基本的な背景からみて適切である。

議員や市長など特別職の報酬について検討するならば、第三者機関である特別職等報酬審議会

がある。県内20市中、17市が毎年開催しているが加茂市は行っていない。

市長や議員は市民の貴重な権利（被選挙権）の行使により選任される。これを軽んじることで将来目指したいと考える担い手の可能性を摘んではならない。

特別職等報酬審議会の毎年度開催を提案することと併せて賛成する。

人事院勧告とは

人事院が国会や内閣に対して行う勧告のことで、主に民間企業の給与水準に照らし合わせて変更を行うよう勧告します。公務員は労働基本権が制限されており、民間の従業員と違い雇用主との交渉が認められていないため、人事院勧告によって給与が改定されます。

まとめ知識



人事院が国会や内閣に対して行う勧告のことで、主に民間企業の給与水準に照らし合わせて変更を行うよう勧告します。公務員は労働基本権が制限されており、民間の従業員と違い雇用主との交渉が認められていないため、人事院勧告によって給与が改定されます。

※ Q …質問

A …答え

PICK UP

第118号議案

物価高騰対応重点支援地方創生 臨時交付金事業について

12月補正予算内にて物価高騰対応の地方創生臨時交付金が組み込まれました。電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金事業費1億8850万円など、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業として2億7536万3000円、灯油等購入助成事業費1400万円、かん水用機械等整備対策事業費16万8000円を増額し、これに充てる財源として、国庫支出金2億6034万9000円などを増額して措置するものです。

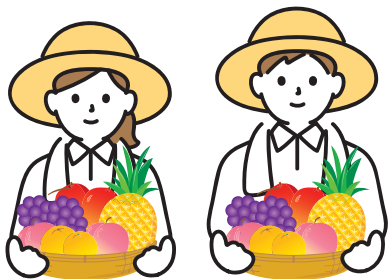
こんな質問がありました。

Q 果樹農業者支援事業について、肥料、資材の高騰で来年度の生産費が不足しないよう早急の対応を求めるが、面積の把握方法や支払いの時期の予定はどうか。

A 果樹農家に対して、作付面積を調査してから金額を算出し、今年度中に支払いをする予定である。果樹の作付面積10アール当たり5000円を支援する。

Q 灯油等購入助成事業の対象世帯数と内容はどのようなものか。

A 住民税非課税世帯の2600世帯とし、1世帯当たり5000円を支給する。



八十里越開通後への展開



大志の会
森山 一理



視聴はこちら

質問の意図



加茂市における国道289号八十里越の開通後への展開について、福島県からの交流人口に限らず、多くの観光客が加茂市を通過して八十里越に向かうことになる。その方たちを加茂市に滞在させるため、駅前再開発

八十里越開通後への展開

Q 八十里越の開通後は加茂市内を通るルートの優位性を強くアピールする広報を展開していただきたい。来年度予算編成に取り組むよう要望する。

A 加茂市内に立ち寄ってもらっためには加茂市の魅力を発信し、認知度を上げなければならぬと感じている。予算編成については、より具体的な事業案が出された際に検討したいと考えている。

加茂市の再開発住宅を宿泊施設に

Q 加茂市の宿泊施設は少ない。加茂駅前再開発住宅を宿泊施設にするにはどうか。

A 加茂市が宿泊施設を事業として行うのは現実的で無いので民間

住宅の条例を変えて宿泊施設にしているかどうかの提案です。

また、救急車出動の際、早期対応が必要となることから、各家庭の冷蔵庫に救急救命キット「命のバトン」導入を求める提案も行いました。

事業者から行っていただきたい。その際、行政が制度的に支援できることは支援したい。NPOや民間事業者等が補助金を活用して宿泊施設が増えることが望ましい。

緊急医療キット「命のバトン」導入を

Q ご家庭の冷蔵庫に筒状の本人の健康保険証はじめとする医療情報が入った情報緊急医療キット「命のバトン」導入を求める。

A 加茂地域消防本部では、患者からの情報収集方法の一つとして「救急隊引継ぎ票」を今年の10月から運用している。命のバトンと同じく、救急がスムーズに行えるよう利用している。

中学校部活動の地域移行について



大志の会
滝沢 茂秋



質問の意図



休日の中学校の部活動は、約2年後の令和8年度から地域の民間活動になる予定です。今まで当然のように学校で行われていたことが変更となるのですから、相当な準備と計画が必要。そこで今回は地域移行の準備

すでにいくつかの種目で試験的に地域移行を始めているようだが、その概要と所感を伺う。

Q 今年度、加茂市中学生地域クラブ「かもんクラブ」を立ち上げ、卓球、ソフトテニス、陸上競技の三種目を毎月一回行っている。始まったばかりなので、今後浮かんだ課題について検討したい。

A 小学生が現在所属するスポーツ少年団などの団体に、中学入学以降も活動を継続できるか調査検討すべきと考えるがいかがか。

Q 既存のクラブが協力していただけるのであれば、働きかけを前向きに検討したい。

A 現在は正式な団体として存在しないが、子ども達が興味を抱き

を進める流れを確認するとともに、子ども達がやりたい活動を応援する環境づくりについて提案しました。
子ども達が楽しく進んで活動できるようなクラブになることを願っています。

Q 活動したいもの（例えばスケートボード、eスポーツ、軽音楽など）があればサポートするのも意義あることではないか。

A 選択の幅が広がれば子どもたちの将来の可能性も拡大するので、新ジャンルは検討の余地がある。しかし、少子化が進むことや近い将来小中学校を再編することなどを考え、まずは中学校に現存する種目の地域移行を優先的に進めているところである。



新しい展開へ向かう部活動

带状疱疹ワクチン接種費用の助成を求めます



会派青天
大橋 一久



視聴はこちら

質問の意図

POINT!!
一、行方不明者の行政情報発信の強化を求める。早期の発見に繋げるよう広く情報伝達体制を。
二、带状疱疹ワクチン接種費用の助成制度を求めます。発症予防に取り組み、いつまでも元気に活動をしてほしいです。

三、民法改正による飛び出している木や竹の除去の情報伝達と市の対応について。
四、市長は農業についてどのような思いで取り組んでいるのか。思いが伝わっていない。市民の声に耳を傾け、取り組んでほしい。

Q 高齢者行方不明者への取り組みについて、無事に発見されるように市民の協力も必要と考える。二条市は防災無線を使い広く呼び掛けている。加茂市もメールやラインにて情報伝達し、早い段階で協力を得て無事に見つかる体制構築を求める。

ようになった。区長や地域周知をして対応されてはどうか。また、道路や通学路等へ飛び出している木や枝の対応はどうか。

POINT!!
A 加茂警察署と十分に協議をする。带状疱疹ワクチン接種費用の助成を求める。つらい思いをしている市民も多く、治療費も多額。つらい思いをしている市民も多く助成を行う自治体も増えている。市の医療体制を思うと予防に力を入れ市民の方が笑顔で過ごしてほしいと願います。

Q 市長の農業への思いを伺う。農機具補助制度の改正へなぜ農業者（市民）の声が反映されなかったのか。他市に遅れをとらないイメージ戦略の取り組みを。どのような環境が農業者にとって幸せか。農業環境整備へ市長はどのように取り組むか。

A 650万円かかるので現状難しい。4月から民法改正により越境している木や枝などが伐採できる

A ホームページ等で周知を図っていく。通学路等は状況を確認し適切に対応したい。

A 農機具補助制度改正は、理解を得たと考えている。新潟市中央卸売市場でトップセールスを行った。安心して農業に取り組める環境が大事である。

Q 加茂市の産業、農業の成長戦略、人口減少対策についてどう考えるか。

A 産業については生産性向上特別法に基づく導入促進基本計画の策定、加茂市工場立地法に基づく緑地面積率等に関する準則を定める条例の制定、加茂都市計画地区計画による建築物の制限に関する条例を一部改正した。さらに企業の創業期、成長期、成熟期、再生期に合わせて金融支援を創設した。事業承継対策は、後継者不足の課題を解決するための支援実施中。農業では担い手が農業経営が職業として成り立つよう、農業構造改善のため、農業関係団体と連携、土地利用型農業発展、生産組織の育成、農業経営改善計画の推

加茂市の成長戦略について



会派青天
山田 宗



視聴はこちら

質問の意図

POINT!!
6月、9月議会に続けて加茂市の未来について一般質問を行ってきました。12月では加茂市長としての特色、加茂市の産業、農業、人口、をどう成長させたいのか。自治体間の競争にどう抜きこんでいるのか。そして、

そのためにできることとして、成果連動型の民間委託契約、早期による金融リテラシー教育について質問提案しました。

Q 加茂市の産業、農業の成長戦略、人口減少対策についてどう考えるか。

A 進、農業組織経営体への経営改善研修会の開催など取り組む。人口減少対策については、加茂市の知名度向上のためブランディングを図り、住みやすいという総合力を強化していく。

Q 成果連動型民間委託契約方式を導入してはどうか。

A 検討する余地や価値があると認識はしている。

A 国が老後の資金形成を確保する目的で、資産所得倍増プランと題し投資を推奨している。金融知識があったほうがよい。

A 現行の学習指導要領において、消費者に関する教育を行っており、今は十分と認識している。

育成、農業経営改善計画の推

自主財源確保展開方針のクラウドファンディング活用について



会派青天
田中 雅史



視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

Q 市の総合計画内にて自主財源確保への主な取り組みとして掲げられ、全国的にも人材育成や教育・観光・商業などのプロジェクトへも活用されているがバメントクラウドファンディング

A グと、男女平等社会の実現、SDG, sにも深く関わり、多様性の尊重、仕事と生活のバランスにも繋がる男女共同参画推進計画について質問させていただきました。

の考えは。

POINT!! 質問の意図

Q 学校の無償化は保護者の経済的負担だけでなく、少子化

A 物価の高騰で、食材費、光熱費などが上がり家計を圧迫しています。ひとり親世帯をはじめ多くの子育て世帯で、給食費が重くのしかかっています。学校給食の無償化は保護者の経済的負担だけでなく、少子化

学校給食の無償化を求めます



日本共産党
杉田 優子



視聴はこちら

Q 重要な手法として認識しており、令和3年度に冬鳥越スキーガーデンの木造電車「モハ1」の屋根架けプロジェクトにて実施し、目標金額300万円に対して534万9000円の寄付をいただいた。「こども」・「教育」・「まちづくり」のような次世代のための活用が共感しやすいテーマとの調査結果もあり、広島平和記念式典への学生派遣や、まちづくりフォーラムでの学生プロジェクトへの支援金などが有力な候補と考えている。

A ①県の男女平等・共同参画推進室や新潟県女性財団と連携して繰り返し啓発事業を実施し、性別・世代間の意識の違いを埋めていくことが重要と考える。

の考えは。

POINT!! 質問の意図

Q 学校給食の主な問題点、課題は何か。

A 一つ目は、最近の物価高騰への対応で、給食費の値上げについて検討が必要。二つ目は、調理場の施設設備の老朽化でアレルギー対応食が作れないこと。また、炊飯設備がなく、民間業者に委託、搬入していることである。

Q 男女共同参画推進計画に関する、①性別・世代間の意識の差、②計画推進への要望、③条例制定・ハラスメント対策について

A ②ワーク・ライフ・バランスの推進などで働き方について考える材料の提供をできればと考えている。

の考えは。

POINT!! 質問の意図

Q 給食費の保護者負担軽減のための助成は、どうなっているか。

A 令和4年度の実績で、給食費全額補助は165件で約900万円、半額補助は55件で150万円、全児童生徒の約15%が全額または半額補助を受けている。学校給食の無償化に必要な金額は8000万円〜9000万円。これは市の予算(120億円)

Q 雪から守られる「モハ1」



雪から守られる「モハ1」

Q 学校給食の無償化に必要な金額は8000万円〜9000万円。これは市の予算(120億円)

A 増えているふるさと納税の一部を無償化に充てるべきではないか。毎年変動があり、持続可能な財源ではなく、適さないと考える。

メリアとエレベーター、老人福祉センター「ゆきつばき荘」について



YO2781
安武 秀敏



視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

Q メリアとエレベーターについて市長は本会議でメリアにエレベーターを設置すると決断したが設置を断念すると方針を転換した。責任を問う。

A メリアのエレベーター設置について本会議で設置すると決断したものを断念すると方針転換した責任はどうか。

A 決して断念したわけではなく、現在商工観光課と加茂シヨッピングセンター協同組合が建物の今後の方針を協議している。結論が出た後、検討したい。

Q バリアフリー化促進方針の策定はどうか。

A バリアフリー化促進方針の策定については、加茂市自立支援協議会において意見を聞きながら、公共施設だけではなく加茂市全体のバリアフリー化に向けて前向きに検討したい。

Q 市制施行70周年記念事業について、昭和29年3月10日加茂町は下条村と合併して市制施行し、70年になる。雪椿まつり、加茂川夏祭り等に70周年記念と冠して加茂市の魅力を世界に発信し

ゆきつばき荘は老人福祉センターA型の施設で浴場の設置義務がある。法的根拠があるのに廃止はおかしい。

てはどうか。

A 記念式典は開催しないが雪椿まつり、加茂川夏祭りの実行委員会で承認されれば「加茂市市制施行70周年記念」と冠して加茂市の魅力を発信したい。

Q ゆきつばき荘について西加茂で入浴施設は唯一の施設であるが老朽化が進み、バリアフリー対応も不十分である、建て替えて次世代に継承できる誰でも利用できる総合的な建物を目指してはどうか。

A 同施設は近年の人口減少で利用者の減少がみられ、また老朽化が進み維持管理が困難な状況になっている。ゆきつばき荘の入浴施設については令和6年3月末をもって廃止したい。12月定例会に老人福祉施設条例の一部改正の議案を上程しているのので審議をお願いしたい。

障がい福祉事業の拡充について



公明党
三沢 嘉男



視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

Q 障がい者の短期入所施設として第二平成園の利用が可能だが利用枠も少なく利用しなくてもスムーズに利用できない状況。市外の利用も難しく、市内施設の受け入れ体制や施設誘致など改善が必要と思うがいかがか。

A どのような障がいをお持ちの方も利用できる体制であることが望ましい。今後も障がいのある方の短期入所サービスがスムーズに行えるよう、加茂福祉会と調整を図りながら事業所の誘致にも努めていく。

Q 障がい者の方の入浴サービスは第二、第三平成園で利用できるが、受け入れが難しく利用数は少ない。訪問入浴も県内20市中実施していないのは加茂市のみ。入浴サービスの拡充及び受け入

環境作りが検討されている。しかし加茂市の障がい者支援は他市に比べ遅れている所も多く必要なときに必要な支援が受けられない状況が頻繁。そこで早急な対応を求める為、障がい者支援の拡充について質問する。

A 自立支援協議会でも喫緊の地域課題として挙げられた事項であり、必要なサービスとして事業化できるよう準備している。施設利用の入浴サービスも、他の入所者や利用者の入浴利用と調整し対応をお願いしていく。

Q 障がいのある方の中には加茂市に無い訓練・就労系サービスを受ける為、市外へ通所する方も多い。しかし費用は自己負担で経済的負担も大きい。他市では負担の軽減を図る為、交通費を助成している所も多い。加茂市でも行つてはどうか。

A 市外の事業所へ通う方は全額自己負担している状況。他市の事業も参考に前向きに検討する。

令和5年度加茂市主たる施行方針 について



国民民主の会
森川 豊



視聴はこちら

POINT!! 質問の意図

当市による経済政策等の日常を通し「笑顔あふれるまち加茂」が漂い、市民と日帰り旅人の共有向上を図りたい。

Q 加茂市主たる施行方針で下条市営住宅裏の遊園地内は「仮称・久津の花」が植生し、この除去対策と伝授は。

A 児童遊園地は地元管理が困難との理由から区長・組長の連名で廃止届が提出されている。葛の地下茎は根絶が難しく除草剤の散布が有効手段。今後は地元行政と連携し適切に行えるよう努めたい。

Q 下興屋向区内で待たれる除雪施設の生活道路は。

A 近隣行政区に既設消雪用井戸から6本の送水管で送る状況。当井戸の水量が減少、消雪機能が維持できなくなるため、新設は困難。順次、老朽化した施設の更新や維持管理を行い、現状の除雪体制で安全安心な交通の確保に努める。



繁茂力の高い葛（つる性多年生草本）



POINT!! 質問の意図

質問のテーマは、行政と市民との協働です。加茂市の風土、行政が持つ人的資源、インフラ、市内の団体や加茂市民ひとりひとりの想いや力。こうした資源を、いかに醸成し、集め、より良い加茂市にしていくかを

Q 都市計画マスタープランの策定における市民との協働について、現状と今後の課題を伺う。

A 地域別懇談会の参加者が少ない地区があったこと。また、参加者の年齢層に偏りがみられた。少人数であっても様々なご意見をいただいているが、今後、周知方法などを工夫し、たくさんの方から興味を持ってもらうことが課題だと考えている。

Q 雪樁まつりの実施にかかる市民との協働について、準備委員会との開催から見えてきた問題点や課題を伺う。

A これまで長い間、市が主導で実施してきたためだと思うが、「市がやる祭り」という意識が根強いと感じる。意識改革は簡単ではないが、市民の主体性を

加茂市における市民その他団体等との協働 に必要な関係及び体制の構築について



会派青天
森 友和



視聴はこちら

質問しました。
総合計画にも掲げられた、協働して進めるまちづくり。具体的な取り組みと今後の方向性について伺います。

Q 歩道を含めた道路除雪、枯れ葉の清掃や除草、街路樹や公園の立木の剪定。美しく、不便のない住環境の整備における協働について、市が想定する今後の協働の形を伺う。

A 市民に協力を求めていることは、道路除雪で取りきれなかった自宅前の雪の除雪や、機械除雪が入らない歩道などの除雪。枯葉の清掃や除草についても、まずは自宅前などの清掃や除草をしていただけると、きれいな景観が保たれる。公園の除草や清掃、歩道の低木の剪定や除草は市民にご協力いただきたい。

令和5年度 行政視察報告

◆総務文教常任委員会

日程 令和5年10月24日～25日

①視察先 長野県中野市

公共施設等総合管理計画において、学校の統廃合、公民館の統合、保育園の民営化を実施。財政課長が公共施設マネージメント推進室を兼務し庁舎内と議会対応を円滑に行っている。

②視察先 埼玉県志木市

いろは遊学館、いろは遊学図書館、小学校の1校2館、21世紀の時代に因應するため学社融合の教育複合施設を平成15年設置。子どもたちが自ら学び、自ら考える教育を推進し、地域住民もこの拠点をコミュニティの核として認識。

◆産業民生常任委員会

日程 令和5年11月13日～15日

①視察先 山梨県富士吉田市

市全体を都心からのサテライトオフィスとする体制を構築。駅前オフィスを中心にスマホで利用申請、決済を可能にしている。

②視察先 群馬県邑楽郡明和町

人口約1万人の町に首長の熱意

と行動でコストコホールセールジャパンと交渉折衝し誘致に成功した経緯を視察。

③視察先 群馬県館林市

アニメ「宇宙よりも遠い場所」の舞台となり市として聖地巡礼などの取り組みを積極的に行っている。インバウンド事業にも力を入れている。

◆議会運営委員会

日程 令和5年10月30日～11月1日

①視察先 愛知県知立市

公募市民が議会本会議、委員会など傍聴し議会運営に意見を提出する議会モニター制度を実施。インターネットを活用し土日も開催。

②視察先 愛知県岩倉市

無作為に市民500名から議会サポーターを募集。議会運営に対して意見や提言をしてもらう。

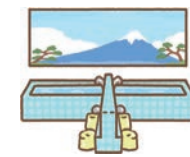
③視察先 愛知県豊山町

議会一般質問、一問一答方式について視察。議事を円滑に進めるため質問通告後当局側と打ち合わせを行う。なお答弁者には質問の論点・争点を明確にするため反問権が与えられている。

12月議会報告会(座談会)

12月定例会の議案をもとに議会報告会を開催しました。ここではその様子をお伝えします。

老人福祉施設条例の一部改正「かも川荘」及び「ゆきつばき荘」の浴場廃止



□参加者

浴場の廃止についての事前説明がなく唐突に感じます。そこまですぐ理由があるのでしょいか。利用者と懇談の機会を設ける必要があったと思います。

■議員

確かに決定まで急だったかも知れませんが、しかし、ろ過機の故障やボイラーの老朽化など、施設の維持が難しくなっています。

■議員

私は反対しました。老人福祉施設には浴場の設置が法律で定められているにもかかわらず、老朽化を理由に廃止するのは認められないことだと思います。

加茂市特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正

□参加者

市長はよくやっていると感ずるので引き上げは良いと思います。他の役職の方々は日常的に仕事がよく見えません。

■議員

いただいたご意見をしっかりと受け止めて議員活動してまいりたいと思います。

その他の懇談

□参加者

議案の説明ばかりでなく、市政について参加者と議員がお互いに意見交換するのも良いのではないでしようか。

□参加者

加茂市は財政難といわれていますが、ぜひ子ども教育に力を注いでください。

□参加者

議案について、注目点がわかる予告説明があると傍聴者が増えるのではないでしようか。

議

員

紹

介

◎会長・代表
年齢は R6.1.31 現在



氏名 やまだ そう 山田 宗
年齢 42 歳 期数 1 期
会派 会派青天

市議として1年目が経過し、多くの人にお世話になり、本当にありがとうございました。これから加茂市は支出が重なり行政サービス見直し、廃止が検討されますが、加茂市の未来がよりよくなるよう努めます。何卒宜しくお願いいたします。



氏名 こんどう 近藤 ゆみ
年齢 27 歳 期数 1 期
会派 加茂川会

「どの子ども大切にされる社会へ」をテーマに子育てや子供達の人権を中心に活動してきました。加茂市でボランティア活動をさせていただく中でもっと多くの人に、「あなたも大切にされるべき命である」と伝えたいと思いこの世界に飛び込みました。



氏名 すぎた ゆうこ 杉田 優子
年齢 78 歳 期数 1 期
会派 日本共産党

今年は、何ととっても、加茂病院問題です。診療科がいくつになるか、救急車の受け入れは大丈夫か、大問題です。広島原爆式典への中学生派遣もぜひ実現しなくてはなりません。また、学校給食の無償化を一步でも前進させたいと思います。



氏名 たなか まさし 田中 雅史
年齢 44 歳 期数 1 期
会派 会派青天

市のデジタル・トランスフォーメーション推進による市民サービスと行政オペレーションの向上、ふるさと納税による自主財源の拡大・地元産業の活性化に、IT企業での職務経験を活かし取り組んで参ります。



氏名 おおし かずひさ 大橋 一久
年齢 47 歳 期数 2 期
会派 会派青天

今年も「本気がちがう」を掲げて歩みます。市民の方々と共に喜び、共に悩み、共に考えたい。大きな声が中心の政治ではなく、声なき声、小さな声を大切に市政を。実現しましょうみんなの思いを。加茂市の今日と未来に『本気』で取り組みます。



氏名 もり ともかず 森 友和
年齢 44 歳 期数 2 期
会派 ◎会派青天

今を生きる一人ひとりの暮らし、そして、次の世代が生きる社会やまちへの想像力をもって、「自然の営みと人の営みの調和したまち」を目指し、努めてまいります。加茂市は「居心地のよい美しいまち」になります！



氏名 しらかわ かつひろ 白川 克広
年齢 72 歳 期数 3 期
会派 会派青天

現場主義と行動力で安全・安心ふるさと創生
1 防災対策の推進
①堰の川整備の着実な遂行 ②河床整備の確実な実施
2 総合計画の確実な推進
①公共施設の再編整備 ②市有財産の有効活用
3 議会機能の確立と充実
①議員個々のスキルアップ ②広報広聴活動の推進



氏名 みさわ よしお 三沢 嘉男
年齢 51 歳 期数 3 期
会派 公明党

1. 全ての子ども達が自分らしく輝ける未来
2. 高齢者や障がい者が笑顔で住み続けられる街
3. 子育て世代が自慢できる子育て環境
4. 住みやすく安心して暮らせる街今後も皆様の声を市政に反映し、課題解決に全力で取り組んで参ります。

加茂市議会議員 15 人に聞く

取り組むべき課題や抱負



氏名 もりかわ ゆたか 森川 豊
年齢 76 歳 期数 3 期
会派 国民民主の会

新年あけましておめでとうございます。能登半島地震が1月1日に発生し、甚大な被害を被られました皆様におくやみ申し上げます。今回は、関係皆様より多大な御支援を頂きました。人に寄り添う街づくりを目指して頑張ります。



氏名 さとう としお 佐藤 俊夫
年齢 73 歳 期数 3 期
会派 大志の会

新年早々に巨大地震に見舞われた年明けとなりました。近年、自然災害の多発や異常気象による被害も多発しています。今年は加茂市の諸課題の解決はもとより、防災への取り組みを重視し、地域のつながりを深め共生・共助の課題に取り組みます。



氏名 もりやま かずみち 森山 一理
年齢 66 歳 期数 6 期
会派 ◎大志の会

加茂市美化サポーター事業に参画し「加茂市をキレイにする会」の活動を本年も積極的に加茂市をキレイにしてまいる所存です。八十里越開通まで、あと2年です。きれいで美しい加茂市を沢山の方々が訪れます。交流人口を増やし活気あふれるまちづくりに邁進いたします。



氏名 たきざわ しげあき 滝沢 茂秋
年齢 54 歳 期数 4 期
会派 大志の会

～初めて議員を志したときの決意～
子どもたちがいつか大人になったとき、加茂の素晴らしさを誇りに思いたくさん自慢できる人になってほしい。そんな希望あるまちを創っていくために、ぼくは働きたいのです。この心を忘れず、これからも頑張ります。



氏名 やすたけ ひでとし 安武 秀敏
年齢 83 歳 期数 9 期
会派 YO2781

今年は辰年で、私は年男です。加茂市も竜のようにスケール大きく、スピード感ある市政運営が重要。これからは何ごと世界が相手であります。加茂市の魅力を世界に発信できる人材の育成、また誰もが快適に暮らせるまちを目指して活動します。



氏名 ひくち ひろむ 樋口 博務
年齢 76 歳 期数 9 期
会派 会派青天

加茂市は厳しい財政状況の中老朽化している公共施設の更新小中学校の統合等難しい課題が山積しております。これらの問題の解決し、市民が安心して暮らせる生活環境を作るのが議員の責務と思っております。



氏名 せき たつお 関 龍雄
年齢 84 歳 期数 10 期
会派 自由クラブ

関龍雄です。加茂市の現況について理解を深めること、そしてその中で明日の加茂市をどうつくっていくかに参加してゆきたいと考えてゆきます。残された機会を大切にしたいと思います。

笑顔
あふれるまち
加茂

12月定例会 議案等審議結果

議案番号等	件名	結果
市長提出議案		
95	専決処分の承認について（令和5年度加茂市一般会計補正予算第7号）	承認
96	令和5年度加茂市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
97	令和5年度加茂市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	〃
98	令和5年度加茂市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	〃
99	令和5年度加茂市介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
100	令和5年度加茂市水道事業会計補正予算（第3号）	〃
101	加茂市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について	〃
102	加茂市下水道事業の設置等に関する条例の制定について	〃
103	加茂市個人番号の利用に関する条例の一部改正について	〃
104	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〃
105	新潟県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び新潟県市町村総合事務組合同規約の変更について	〃
106	新潟県加茂市特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	〃
107	新潟県加茂市職員の給与に関する条例の一部改正について	〃
108	加茂市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	〃
109	令和5年度加茂市一般会計補正予算（第9号）	〃
110	令和5年度加茂市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	〃
111	令和5年度加茂市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	〃
112	令和5年度加茂市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	〃
113	令和5年度加茂市介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃
114	令和5年度加茂市水道事業会計補正予算（第4号）	〃
115	新潟県加茂市表彰条例の一部改正について	〃
116	新潟県加茂市国民健康保険税条例の一部改正について	〃
117	加茂市老人福祉施設条例の一部改正について	〃
118	令和5年度加茂市一般会計補正予算（第10号）	〃
119	加茂市手数料条例の一部改正について	〃

かも・たんけん塾



11月25日に社会教育関係団体
ぶらかもりの主催で「かも・た
んけん塾」というイベントが開
催されました。

これは私たちの暮らしを支え
る市役所の中を親子で見学して
みようというものです。各部署
の役割、加茂市議会の様子など
クイズやゲームを交えて楽しく
学びました。



議員賛否の状況 審議結果の賛否が分かれた議案等（上の表の網かけ部分）について、賛否を公表します。

議案番号等	採決の種類	結果	賛成	反対	棄権	会派青天					大志の会			自由クラブ	Y02781	国民民主の会	公明党	日本共産党	加茂川会	
						山田宗	田中雅史	森友和	大橋一久	白川克広	樋口博務	佐藤俊夫	滝沢茂秋	森山一理	関龍雄	安武秀敏	森川豊	三沢嘉男	杉田優子	近藤ゆみ
106	条例	起立可決	12	1	0	○	○	○	●	—	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
117	条例	起立可決	12	1	0	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	○	●	○	○	○	○

※○は賛成、●は反対、白川克広議長は採決に加わらない。※採決の種類：起立は起立採決。

次の定例会は

3月7日(木)から開催の

予定です。